

一般不妊治療

令和4年4月現在

初診にかかる費用

項目	おおよその料金(3割負担)
超音波エコー、子宮頸がん検診、 甲状腺ホルモン(TSH・FT4)、クラミジア等	3,000円～4,000円
風疹抗体検査(福岡市に住民票がある方・クーポン等利用)	無料

男性初診

項目	おおよその料金(3割負担)
精液検査	700円

再診(スクリーニング検査)

項目	おおよその料金(3割負担)
LH・FSH・プロラクチン (月経初期)	1,000円
超音波エコー検査	1,590円
子宮卵管造影検査	5,000円～9,000円
通水検査	300円
感染症検査(術前検査)	1,000円
不育症検査	2,200円

一般治療・その他手術

項目	おおよその料金(3割負担)
人工授精	5,460円
卵管鏡下卵管形成術(FT) 両側の場合 (高額療養費制度あり)	280,000円
子宮内膜ポリープ切除術	15,000円

自由診療(ご希望の方)

項目	料金(税込)
AMH(抗ミュラー管ホルモン)	6,600円

※お薬代や注射料金などは別途ご負担がございます。

高度生殖医療（保険診療の場合）

※当院では保険適応の方は保険診療治療を行います。先進医療を必要とされる場合は保険と併用しての治療が可能です。

初回にかかる費用

項目	おおよその料金(3割負担)
超音波エコー、子宮頸がん検診、感染症採血、その他採血 甲状腺ホルモン採血(TSH・FT4)、クラミジア	5,000円～6,000円

再診

項目	おおよその料金(3割負担)
ホルモン検査(LH・E2・FSH・プロゲステロン)	840円～1,230円
超音波エコー検査	1,590円

主な料金(採卵～凍結保存にかかる費用は卵の個数による)

項目	おおよその料金(3割負担)
採卵料	16,800円～31,200円
受精卵培養～凍結保存料(体外受精)	45,600円～92,100円
受精卵培養～凍結保存料(顕微受精)	47,400円～117,900円
体外受精と顕微授精併用の場合	20,400円～38,400円

胚移植

項目	おおよその料金(3割負担)
新鮮胚移植	22,500円
凍結融解胚移植	36,000円

医学的適応による未受精卵子・精子の採取・凍結保存

がん治療等の前に妊孕性温存のための凍結保存(助成制度あり)

卵子・受精卵の凍結保存

項目	料金(税込)
【未婚の場合】 採卵・培養(未成熟卵子の培養も含む)、未成熟卵子の凍結 1年間の保存	220,000円
凍結保存更新料(1年更新)	55,000円

※原疾患(悪性腫瘍など)が回復し、未成熟卵子を融解して不妊治療に用いる場合は、顕微授精が必要になります。その際の費用は高度生殖医療(ART)自費料金に沿って行います。

項目	料金(税込)
【既婚の場合】 採卵、培養(未成熟卵子の培養も含む)、顕微or体外受精、胚の凍結 1年間の保存	253,000円～286,000円
凍結保存更新料(1年更新)	55,000円

精子の凍結保存

項目	料金(税込)
精子の凍結・1年間の保存	22,000円
凍結保存更新料(1年更新) ハイアル1本毎	22,000円

※お薬代や注射料金などは別途ご負担がございます。

令和4年4月現在